1年自転車交通安全教室　4/13

13 日の5校時、王子保駐在所の方に教えていただきながら、自転車交通安全教室を実施しました。駐在所の方の諸注意や交通安全担当の先生のお話を聞きました。

その後、全員が普段使い慣れている自分の自転車で、車体を確認した後、学校周りの県道を 2 キロ近く練習しました。みんな真剣に安全教室に参加できました。



先生がお話ししてくださった「悲しい事故」を起こさないよう、ヘルメットをしっかりかぶり、2人乗りもせず、安全に登下校したいです。事故に遭ったとき、悲しむのは家族なので、心配や迷惑をかけず、家に帰ることを目標に（自転車）通学をしたいです。

先生のお話を聞いて、ヘルメットは大事ということ、交通ルールを守ることは自分を守ることだということを、頭に入れておきます。登下校で、自転車通学の高校生とすれ違うこともあるので、気をつけて歩きたいです。



振り返りシートから抜粋



先生たちや警察官の方が交差点で見てくれていたので、安心して練習できました。私は（今まで）横断歩道をギリギリまで止まらずに渡っていたので、これからはしっかり止まって渡りたいです。また、左側通行が頭から抜けていて先生に注意されました。自転車は左側通行ということを、しっかり頭に入れて、ルールを守って楽しく自転車に乗りたいです。

たくさん車が通った。最初に先生のお話を聞いてから路上訓練をしたので、しっかりできてよかったです。いつも乗って慣れているからと、危ないことをしないよう気をつけようと思いました。





ちゃんと周りを見て走るということを見直しました。ヘルメットはしっかりかぶって安全運転することを改善していこうと思った。

車と自転車の間が意外とせまい。向かい側から来る車に気がつきにくい。

ヘルメットは自分の命を守る大切なものだとわかった。



ヘルメットのひもはもう少しきつくして、ずれないようにしたい。・・・友達や家族と自転車で出かけるときは、横一列にならずに車も通れるようにしたいです。



